第３回理事会を開催

令和４年12月23日（金）、第３回理事会を友愛会館で開催したので報告します（協議事項のみ）。

＜渡邊議長あいさつ＞

・2022年は核兵器やエネルギーに関連する出来事がいろいろあった。KAKKINの取り組んでいることが、これまで以上に社会の表面に出てきたということで、ますます私たちの運動を発展させていかなければならないと思う。当面の課題はＱ＆Ａの見直しである。諸問題に対する考え方を整理したい。

・KAKKINは政府の審議会に出席している人や女性懇談会メンバーなど、多くの人的資源に恵まれている。そういう方々の協力もいただいて外部への発信も強化したい。

・最後になったが、今年1年間のご協力に感謝申し上げる。

＜協議事項＞

１．新会員について

スズキ労連、日野労連、全いすゞ労連の新規加入を確認した。

２．役員（理事）の交代について

・北海道ブロック　長谷川一也→佐藤　誠

・味の素労組　　　前田修平→乙黒絵里

・中国ブロック　　森原功裕→本地康秀

３．ブロック会議費用の配分について

北海道から九州まで、全国９ブロックでの会議開催のための費用の一部を本部から支出することを確認した。

４．研究団体への寄付について

被爆者支援活動の一環として、KAKKINカンパ会計より、放射線が人体に与える影響を研究している団体へ支出をすることを確認した。

５．令和４年度韓国被爆者支援について

最終的に本年度も韓国被爆者支援を見送ることを確認した。

６．第63回全国代表者会議について

・議案書を審議し、数点意見を頂戴した。修文し、1月の常任理事会で最終確認する。

　・本日の理事会で提案、確認ができなかった第３号議案（予算）と第４号議案（役員）については、常任理事会に委任することを確認した。

７．令和５年度の日程について（略）

以上